

## 1部 議会報告に対する記録（夜の部）

問：議員定数削減は、もう決定されたのですか。

議員さんは、予算の事、決算の事など、みんなの意見を聞くことが一番大事なことと思います。15人くらいでみんなの意見を聞けるのか疑問を持っています。議員自身は、今は忙しいと思われているのか、ゆったりしていると思っておられるのか。議員もそれだけの役をされているので、減らしただけでいいというものではありません。討論の中で、もっと人数増やせとか報酬増やせとかの意見はありませんか。どんな討論がなされましたか。

答：今、定数の議論をしているところです。5月にアンケートをして回答をいただきました。その結果、現行の15人でいいというのと削減すべきというのがだいたい同じ割合でした。数では、現状維持が一番多くありました。当初、定数だけの議論をしようということでしたが、これからは、報酬の議論をしていこうとなっています。アンケートでは、報酬も今のままでいいというのが一番多くありました。今からも議論を重ねて議会としての結論を出していきます。

問：一つでも多く、速やかな実践を願いたい。議員は、事業の進捗状況の確認をして、期日を決めて確実に結果を出していただきたい。基金をためるばかりでなく活用をしてもらいたい。要望を出してもお金がないという回答が多い。貯金があるのにお金がないというのはおかしい。人、物、金をうまく活用して成果を出していただきたい。

答：地域の要望に対して検討しますという回答が多いが、しないといけないことについては、どうなっているのかとしっかり問いただしていきます。基金については、ふるさと納税が好調だったので貯まっていますが、今から大型事業を控えているので、あまりバサバサ使えない状況です。

問：小学校の統合計画で、スクールバスの年間経費はどれくらいかかりますか。

コロナの時、夏休み全小学校でバスをチャーターして回した時、40日で1500万円程かかったようです。1日50万円として、年間200日とすると1億ほどかかります。泉小、さらには統合中学校でバスを回すとなっていますので、結構お金がかかります。こういうことは一般市民は知りません。いい学校ができて素晴らしいだけでなく、維持していくのに多くの経費がかかるのが分かれば、考え方も変わってくるのではないかと思います。市議会としてはどう考えていますか。

答：まだ、バスの経費がどれだけかかるか聞いていません。バスも運転手も市が抱えてやると聞いています。そうすると、運転手だけでもすごい経費がかかります。通学バスを回す方向で進んでいますので、どれくらいかかるのかよく聞いて検討し議論をしていきます。

# 議会報告「市民との意見交換会」記録

(令和6年11月21日(木) 加西市役所多目的ホール)

## 2部 市民との意見交換会

### (1) 人口減少への対策について

#### ①医療・福祉について

- ・医療・福祉分野の充実が必要である
- ・産婦人科が加西市にないことが大きな原因である

#### ②教育について

- ・教育の充実を図るべき
- ・生涯学習施設を充実させてほしい

#### ③文化について

- ・文化的な面が弱いため美術館や博物館をつくってほしい
- ・能狂言はお金で買えない有意義なもので、なくなったことが残念だった

#### ④経済・雇用について

- ・働く場所の確保が必要である
- ・大手企業の誘致による雇用の確保が必要
- ・Uターン促進について、帰郷した際のメリットを充実させるべき

#### ⑤子育てについて・住環境について

- ・子どもを産まない原因について、お母さんが子どもを産まない理由の分析と対応が必要である
- ・人が増え、結婚・出産を促進する環境づくりを目指すべき
- ・夜が暗すぎるため、若い人が住みにくいと感じる
- ・若い人が「住むには悪くない」と感じられるよう、希望が持てる場所にする必要がある

#### ⑥都市計画・交通について

- ・交通面の改善が求められる（「陸の孤島」との意見）
- ・都市計画の線引きの見直しを積極的に進める必要がある
- ・市の環境について、都市的要素が不足している
- ・まちの合併も視野に入れるべき

#### ⑦地域活動について

- ・自治会役員や消防団などの成り手不足が課題

#### ⑧総合的な施策について

- ・夢と希望が持てるまちづくりを推進してほしい
- ・施策が全体的に中途半端な状況になっている
- ・加西市の自己評価が低いのではないか
- ・全国的に見れば悪くない位置にあることを認識するべき

## (2) フリーテーマ

### ① 議会運営・議員の在り方について

- ・議員定数を減らさないようにし、現役世代の出馬を可能にするための給与金額設定が必要である
- ・議員数が少ない場合、議員報酬を半額にして議員数を倍に増やしてはどうか
- ・議員には議会での議論を深め、現状を市民に分かりやすく説明する能力が求められる

### ② 行政運営について

- ・加西市の現状や他市との比較、社会全体の状況などを正確に把握する力を身につけることが重要である
- ・職員や議員が閉じた環境で仕事をしがちであり、外部の意見や情報を積極的に取り入れるべき
- ・リーダーである市長や区長に意見が伝わりにくい地域特性があるのではないか

### ③ 人材について

- ・人口減少により地方公務員の数が減り、職員の質が低下している
- ・東日本大震災の経験者の言葉として、「うるさい住人、ずる賢い役人、あくの強い業者がいないと世の中は変わらない」

### ④ 医療・福祉について

- ・新しい病院建設について、費用や医師確保の問題を明確にする必要がある

### ⑤ 社会保障について

- ・103万円の壁について、お金が出る仕組みやその影響についての答えが必要である